

78 神戸視力障害センターにおける利用者募集活動の取り組みについて（報告）

神戸視力障害センター支援課 有馬 昭郎 同センター広報委員会

1 はじめに

当センター（10/1現在の在籍数、養成施設26名、自立訓練10名）の利用者募集活動（以下、本活動）は、従前より広報委員会で策定した年間計画に基づき、全所的に実施している。

近年、関係機関との連携強化や当センターの独自の取組みにより、神戸市西区を中心とした周辺地域において当センターの周知が図られたことにより、特に自立訓練の充足率は100%超えで推移している。

2 今年度の広報活動の状況と神戸センター広報活動の特徴 <別添資料参照>

今年度の前期活動の進捗状況は資料のとおりである。特筆すべきは、活動のうち次の6点が当センターの特徴と言える（発表者が各視力センターでの勤務経験において感じた範囲）。

① 神戸市西区自立支援協議会への参画

研修・シンポジウム等の企画に携わり、地域で暮らす障害者の支援体制拡充に寄与

② 患者団体への訪問活動

「すまいる会（豊岡市）」、「先端研LVの集い（神戸市）」に定期訪問

③ 神戸アイライト協会（訪問中心の自立訓練等）との連携

協会を利用後、当センターを希望する対象者の紹介と、当センター訓練修了後の連携支援

④ 当事者団体等主催行事の企画・参画

西区健康福祉フェア、ハッピーカーニバル、アイフェスタ2015in神戸

⑤ 休日外来相談

平日来所できない方の相談を毎月第2土曜日に実施

⑥ 医療機関への出前講座

県内の眼科病院に対して、簡単な訓練等のノウハウを伝える講座を実施

3 まとめ

今年度上半期の活動進捗の結果は、秋季に「当センター広報委員会」で報告するが、本活動を意義あるものにするため、今年度の検討課題を含め、「インパクトのあるPRが行なえたか」等、各自が振り返り、情報共有する重要性を再確認しあい職員間の意識の高揚を図る。

一方で、神戸市内全区や、兵庫県と近隣県内での認知度は依然低く、本活動の在り方が課題となっている。今年度後期では、神戸市西区社会福祉協議会を通じ、市内全区への当センター周知機会の可能性を探るなど、引き続き関係機関の連携強化に向けて取り組むことを予定している。

また、課題としては、活動の大半が土日の開催となっており、派遣職員の負担となっているところが現時点において苦慮している点である。所長などの活用も一考すべきである。

平成27年度 神戸視力障害センターにおける主な広報活動の状況（予定含む）

※◎は神戸センター独自の取り組みを、また下線部は土日の用務を表す。

(1) 利用者募集活動（送付物・直接募集活動）

- 6月、高知県内の関係機関への募集活動（主管課長会議130名へのPR含む）【4件】
- 6月～9月、兵庫県内利用者募集活動（夏季）【67件】
- 8月、徳島県全市町村【24件】への電子メールによる広報活動（県担当者会議に代わる活動）
- 8月、郵送等による広報活動（新パンフレット、センターだより等）【1600件】
- 11月、広島県内の関係機関への募集活動予定
- 11月～12月、兵庫県内利用者募集活動（冬季）予定
- 未定、兵庫・香川県内の関係機関への募集活動（主管課長会議の開催に合わせて実施）予定

(2) 情報発信・普及啓発活動

- ◎4月～3月、休日外来相談（毎月第2土曜 午後）→平日来所が困難な相談者への対応
- ◎5月18日（月）、神戸市内の眼科職員への出前講座 →外来看護師にipad（ボイスオーバー機能等）の紹介
→以後、当該眼科から当事者4名の紹介があり訪問相談を実施
- ◎5月23日（土）午後、H医療センター眼科「すまいる会（患者集い）」でのPR【当事者24名】
- ◎5月～3月、S医療センター眼科「LVの集い（患者集い）」でのPR<12回/年>
→ 毎回【10～20名】が集い、患者医師やORTの病院職員等、他の関係機関職員も参加
- 6月～7月、神戸市西区内の児童民生委員協議会へのPR【5団体】→当センター見学の際、実施
- 7月 1日（水）午後、神戸市西区ボランティア講座（社協主催）でのPR【12名】
- ◎7月25日（土）午前、オープンキャンパス（養成・自訓）【当事者6名参加】→2名が養成申請
- ◎8月 5日（水）午後、神戸市主催オープン見学会（当センター内）【当事者1名参加】
- ◎8月 8日（土）終日、自立訓練体験会・休日外来相談 【当事者6名参加】→4名が自訓申請
- 8月19日（水）、神戸市西区の地域包括支援センター会合【9事業所25名+社協5名】でのPR（高齢視覚障害者への訪問支援の取り組み）→1事業所から相談あり
- 8月～9月、姫路市同行援護従事者養成・応用研修でのPR【20名】
- ◎9月6日（土）終日、第5回見ることに不自由さを抱えている方の為のユニバーサル機器展（西区の当事者団体主催）でのPR【当事者11名・市民9名】
- ◎9月26日（土）午前、オープンキャンパス（養成・自訓）【当事者1名、支援者2名参加】
→ 1名が養成申請を検討
- ◎10月 3日（土）終日、神戸市西区健康福祉フェア（西区役所・社協主催）でのPR
→ 【200余名】にチラシ等配布し、ブース内で一般市民【41名】の機器等の使用体験に対応
- 10月17日（土）午後、理療公開講座（教官による家庭でできるハト”マッサージ”）【市民20名参加】
- ◎11月 1日（日）終日、アイフェスタ2015 in神戸（JRPS兵庫県支部主催）でのPR予定
- ◎11月14日（土）終日、はっぴ〜カーニバル（神戸市西区自立支援協議会主催）でのPR予定
- ◎11月14日（土）午後、H医療センター眼科「すまいる会（患者集い）」でのPR予定
- ◎12月 6日（日）午後、ロービジョンサポートフェア in芦屋（当事者団体主催）でのPR予定
- ◎12月12日（日）終日、自立訓練体験会・休日外来相談予定

(3) 関係機関との連携等を通じた広報活動

- ◎4月～3月、神戸市西区自立支援協議会での活動（支援課員3名が、研修部門・就労支援部門・生活支援部門の役員を務めており、17時以降も他の事業所関係者との会合へ参加する場合あり）
- ◎6月～2月、視覚障害者の就労支援フロー検討研究会（理化学研究所主催）へ参加し、研究に協力
→ 他の関係機関職員も参加